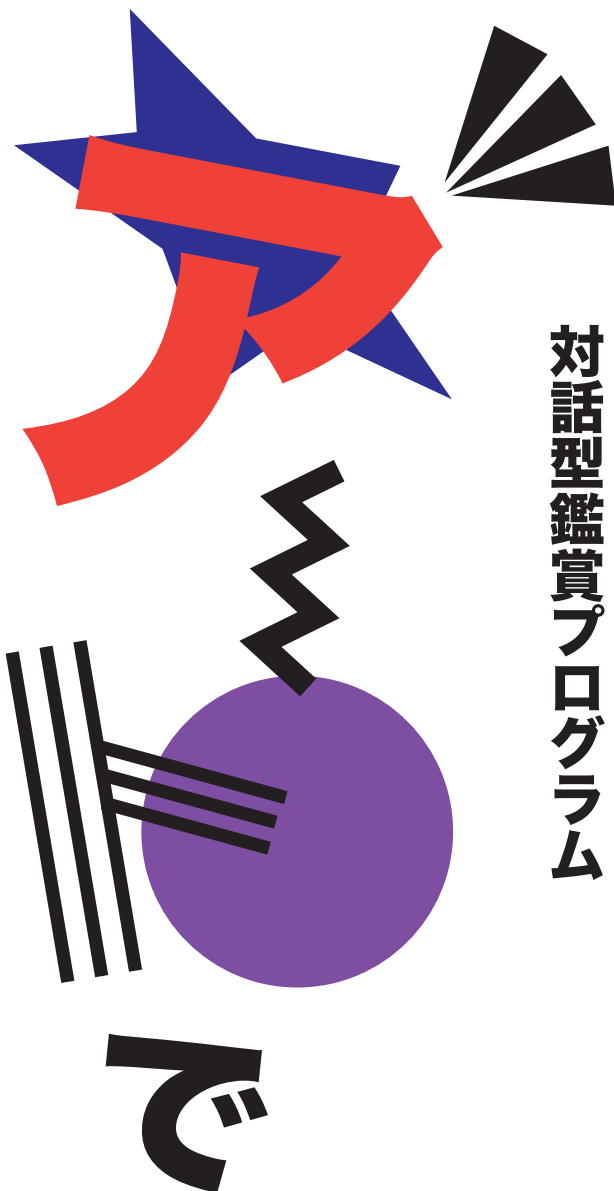


身近にある
アート作品を鑑賞しながら
おしゃべりしよう



対話型鑑賞プログラム

▶対話型鑑賞（連続講座）

第1回

11月30日（土）13:30～15:00

場所 市役所南館 8階中会議室

第2回

12月7日（土）13:30～15:00

場所 おにクル 7階会議室3

第3回

12月21日（土）10:30～12:00

場所 おにクル 2階多目的室C1

第4回

12月21日（土）13:30～15:00

場所 茨木市役所等

第5回

1月25日（土）10:30～12:00

場所 おにクル 2階多目的室C1

定員 15名（要事前申込・抽選）

※定員を超えた場合は抽選を行います

参加 無料

対象 成人（18歳以上）

※連続講座のため全日受講ができる方

▶鑑賞会（単発）

茨木市の名作を鑑賞しよう！

12月21日（土）13:30～15:00

場所 茨木市役所等

定員 20名（要事前申込・抽選）

※定員を超えた場合は抽選を行います

参加 無料

対象 高校生以上

「現代美術－茨木展」をみんなで観よう！

1月25日（土）13:30～15:00

場所 おにクル1階きたしんホール（第51回 現代美術－茨木2024展）会場）

定員 20名（事前申込・抽選）

※定員を超えた場合は抽選を行います

参加 無料

対象 どなたでも

次なる
茨木へ。



アートでおしゃべり

身近にあるアート作品を鑑賞しながらおしゃべりしよう

『対話型鑑賞※1』という、みんなで話して、発見したことや感じたことをシェアしながら作品を読み解く鑑賞法を通して、アート作品の新しい「見方」や「楽しみ方」を発見する連続講座を開講します。講座では、レクチャー・ワークショップ・鑑賞を通して、作品を読み解く面白さを学びます。鑑賞会※2では、実物（本物）の作品をじっくり鑑賞していきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

※1 対話型鑑賞とは、ニューヨーク近代美術館 (MoMA) で開発された教育プログラム。グループで一つのアート作品をみながら自分の発見や感想、疑問などを共有しながら話し合う、鑑賞者同士のコミュニケーションを通じた鑑賞法として、近年では、美術・教育分野のみならずビジネス、医療分野でも注目されています。

※2 鑑賞会は、単発での参加が可能です

【申込方法】

申込締切 10月27日（日）まで

下記のフォームからお申し込みください

<https://logofom.jp/form/2Qoq/taiwaart2024>



【講師プロフィール】

春日美由紀 (Kasuga Miyuki)

専門は美術教育。元中学校美術教員。1999年大学院在学中に対話型鑑賞に興味を持ち、2012年 VTSJ (Visual Thinking Strategies Japan) を受講修了。2011年4月「Art Communication in Shimane みるみるの会」を設立し、対話型鑑賞の普及に努める。京都芸術大学アート・コミュニケーション研究センター共同研究者。日本実践美術教育学会監事：島根県造形教育研究会顧問：安来市加納美術館理事

【会場・アクセス】

■茨木市文化・子育て複合施設 おにクル

茨木市駅前3丁目9-45

■茨木市市役所

茨木市駅前3丁目8-13

JR 茨木駅：東へ徒歩10分 / 阪急茨木市駅：西へ徒歩約10分

阪急・京阪バス：「市役所前」下車すぐ



【主催】

主催：茨木市

監修：京都芸術大学 アート・コミュニケーション研究センター

【問合せ先】

茨木市市民文化部文化振興課

072-620-1810 bunkaseisaku@city.ibaraki.lg.jp